令和３年度事業報告書

〔令和３年4月1日～令和４年3月31日〕

１．事業の結果

①入荷数量　73,229kg　（前年度実績　56,854kg）前年比128.8％

②配布数量　69,273kg　（前年度実績　49,529kg）前年比139.9％

③配布先施設・団体数　　110（前年107）

２．事業の成果

（1）コロナ禍により生活が苦しくなった方達への支援を継続した。とりわけひとり親家庭への支援に重点を置き、母子会と子ども食堂経由で食品を配布した。全国食支援活動協力会の助成金を得て、かつ同会からの紹介された寄贈食品を有効に活用した効果は大きかった。その結果として子ども食堂向けの配布実績は18.9㌧、ひとり親家庭向けが17.3㌧、計36.2㌧となり全体の52％を占めた。

（2）ひとり親家庭への支援は、小田原市母子寡婦福祉会はじめ4つの母子会が定期的に配布会を行い、より高品質の食品の提供を心掛けたこともあり着実に対象者が増えてきている。また、南足柄市、真鶴町の社会福祉協議会などでも困窮家庭への配布を継続するようになった。

（3）厚労省令和3年度補正予算による「困窮家庭の子ども達への緊急食品支援事業」に応募し、令和4年3月に総額214万円の食品を購入して150世帯に配布した。日頃関係深い他の母子会などにこの助成金を紹介して、10団体で総額1800万円分の助成金を得た。

（4）配布する食品の内容をより良くするために、冷凍食品を積極的に手当した。そのためにカリタスジャパンなどの助成金を利用し、冷凍食品の入荷量は、5.2㌧となった。

（5）運営基盤の充実を目的として、クラウドファンディング（READYFOR）を9月14から10月26日まで実施した。クラウドファンディングの口座に274万円が集まり、その他別に用意した信用金庫の口座への入金も併せて総額460万円を183名の個人・法人の方からから寄付をいただきました。

令和3年度　活動計算書（予算対比）

令和3年4月1日~令和4年3月31日

科目	実績
Ⅰ 経常収益	14,703,057
1．受取会費	411,000
2．受取寄附金	5,713,000
3．受取助成金等	7,513,322
4．借入金	1,000,000
5．その他収益	65,735
Ⅱ 経常費用	11,377,515
人件費	1,779,960
印刷製本費	2,232
会議費	2149
旅費交通費	145,420
車両燃料費	170,625
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ製作等広報費	221,620
通信費	169,722
事務消耗品費	91,945
消耗品費	7,200
修繕費	392,200
水道光熱費	382,617
賃貸料	147,911
食品購入費	4,494,244
保険料	119,100
荷造り運賃	77,582
租税公課	17,634
研修学習費	12,200
支払手数料	16,610
支払手数料(ｸﾗｳﾄﾞﾌｧﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ)	511,819
車両購入・修理費	406,050
設備購入	134,640
借入金返済	1,000,000
備品購入	105,285
精米費用	1,600
その他	3,750
事務所家賃等	963,400
当期正味財産増減額	3,325,542
前期繰越正味財産額	3,447,341
次期繰越正味財産額	6,772,883

令和３年度　機能別実績

名称	カ所	配布量（kg）
子ども食堂	41	18,933
母子家庭支援組織	5	17,286
外国人支援団体	3	15,642
社会福祉協議会	7	5,244
障がい者作業所・生活施設	11	2,189
個人支援（約65件）		1,611
その他団体・組織	10	1,290
高齢者支援組織	4	1,393
他のフードバンクへ提供	7	2,395
役場・役所・県社協	10	1,168
児童養護施設	3	800
地域での助け合い団体	3	789
ホームレス見守り組織	1	136
幼稚園・保育園	1	103
無料低額宿泊所	1	63
社会福祉施設	3	129
廃棄（賞味期限切れ）、サンプル		101
	110	69,273